

## 長期化する不況と悪徳商法

悪徳商法被害者対策委員会会長

信州大学客員教授(経営大学院)

国際短期大学特任講師

堺 次 夫 (さかいつぎお)

### A. 悪徳商法の基礎知識

- (1) 悪徳商法とは
- (2) 悪徳商法の種類と手口
- (3) 悪徳商法の歴史と主な事件
- (4) 悪徳商法業者の素顔
- (5) 悪徳商法被害者の共通項

#### 1. ワルは今、最高の出番を迎えている！

震災・原発事故は彼らの出番を作ってしまった！！

- **不況、不安**、先行き**不透明**な社会、長く続く超低金利、行き場のない小金の存在。
- プレイバシーがない社会、情報化社会には落とし穴がある。
- 「放射能を体外に出す」と称するインチキ薬品登場。
- 「安価・一発で分かる放射線測定器」はあるのか？！
- 「無料で屋根・建物の耐震診断」から始まる高額工事・手抜き工事が出没。
- 「被災地の高齢者が歯治療の金属が不足して困っています」で始まる**押し買い商法**

←2013. 2. 21より**新規制 (特定商取引法)**

#### 2. 詐欺が横行する社会になってしまった！

- 振り込み詐欺(おれおれ、架空請求、融資保証金)横行。
- インチキ義援金や還付金詐欺話
- 私たちはどうしてだまされてしまうのか？！
- 狙われる3大ターゲットと退職者および退職間際の会社員

#### 3. 超低金利時代の中で広がる利殖商法のあれこれ

- 「ソラーラ会社に投資をする」「外国株や海外事業に投資する」投資ファンド？
- 「カンボジア政府公認の観光事業」「カタールの天然ガス施設運用権」等海外舞台の話？
- 「信託受益金投資」話、「温泉使用权」話、「CO2排出量取引」話の怪。
- 団塊世代の大量退職者が得た退職金はワルにとっては極めて甘い蜜！

- 未公開株式販売、架空会社の社債販売からイラク通貨取引まで、更に・・・。
- 摘発された「近未来通信」「リッチランド」「L&G」等は、どこに特徴がある？

#### 4. マルチ商法は今！

- マルチ商法擁護行動で結局、事実上更迭された消費者相！
- 不況・就職難に付け込むマルチ商法。狙われる若者・主婦。若手会社員は特に！
- 伝えたい竹内語録「良いマルチとは無害なベスト、安全なコレラと言うに等しい」

#### 5. どんな人がだまされやすいのでしょうか？

- 性格・人柄・気質は関係があるのでしょうか？
- ワルが語る「だましやすすい人」とは？
- 孫子の兵法にあるのは・・・

#### 6. 被害者が被害後、つぶやく言葉に見えるワルの実態

- ①
- ②
- ③

#### 7. だます側はどんな人たちなのか？－詐欺師たちの実態

- 世相に敏感
- 人の心理を熟知する
- 法律の穴など簡単に見える

#### 8. 被害未然防止の秘策

- 常識のウソを知る
- 口コミ・新聞の折り返みちらしは信用できるか
- 皆がやっている話は皆が同時に被害にあることがある
- ワルが教える秘策がある！
- 彼らは私たち消費者のどこを見てだますのか？！
- お金を守る基本原則

- ①「知らない話には手を出すな。知るための労力、時間、費用を惜しむな。
- ②「契約書のチェックを怠るな。口頭説明より文書を重視せよ。
- ③「社会的信用度が高いだけでは、判断材料にはならない。
- ④「正しい情報は販売担当者からだけでは得られない。
- ⑤「経済の基礎知識を改めよう。今や銀行、生保会社が破綻する時代。

- ⑥「折り込みちらしにご用心。情報は量で判断するな。取捨選択しよう。
- ⑦「口こみ情報にはなおお注意、ほんのちよつと良い話は意外に大きな落とし穴。
- ⑧「社会的感度を常日頃から磨き、高めよう。

## 9. 特定商取引法がまた改正された（2012年の通常国会でも）

- 旧名 訪問販売等に関する法律
- 最低限、知っておきたい法律—中でも「クーリングオフ」は知っておきたい！

## 10. 消費者契約法施行（2001年4月1日）

- 主な内容「消費者契約取消規定、消費者契約無効規定、時効は最長5年間」

## 11. 消費者庁が設置されて3年！（2009年9月1日）

- これで悪徳商法の被害は根絶できるか？
- 消費者庁に求められる事は何か？
- **消費者ホットライン（0570-064-370）の活用と充実化**
- 残っている課題

## 12. 今、私たち消費者は被害防止で何ができるのでしょうか？

3つ提言します！ 今すぐ実施できます！！

- ①
- ②
- ③

## 13 中小零細企業でも求められる消費者問題教育

- 経済産業省の要請は何を物語るか—1995年から経団連、日商に対し、要請が続く。
  - 悪徳商法の被害から多重多額債務者となり、犯罪に手を染めることにもなりかねない
  - 事は一個人の問題ではない
  - 悪徳商法の被害にあうのはダメ社員ではない…今や交通事故と同じ。恥ずかしいことではない。
  - 企業防衛という意識が必要
  - 企業は組織を破壊され、管理者は自信を失い、企業の社会的信用度が低下する。
  - 実は、真面目な社員ほど、だまされやすく、深みにはまる！
  - 研究職・技術職・事務職・営業職・・・この順番は何？
  - 重要なフィードバック
  - 相談ができやすい職場作りが必要
- 以上